



## 五條メディカル株式会社

2021年 奈良県初の超低温対応メディカル物流拠点を開設しました

超低温冷凍機保有（超低温輸送可能）ワクチンや  
遺伝子関連製品にも対応する医療・医薬関連ビジネスのパートナー

五條メディカルは人・施設・輸送を自社で保有する

アセット型サードパーティー・ロジスティクスで最適な物流をお届けします

### IoT適用先端医療対応型モビリティ温度管理システムの導入で こんなソリューションを実現しました。

#### 導入前の 課題

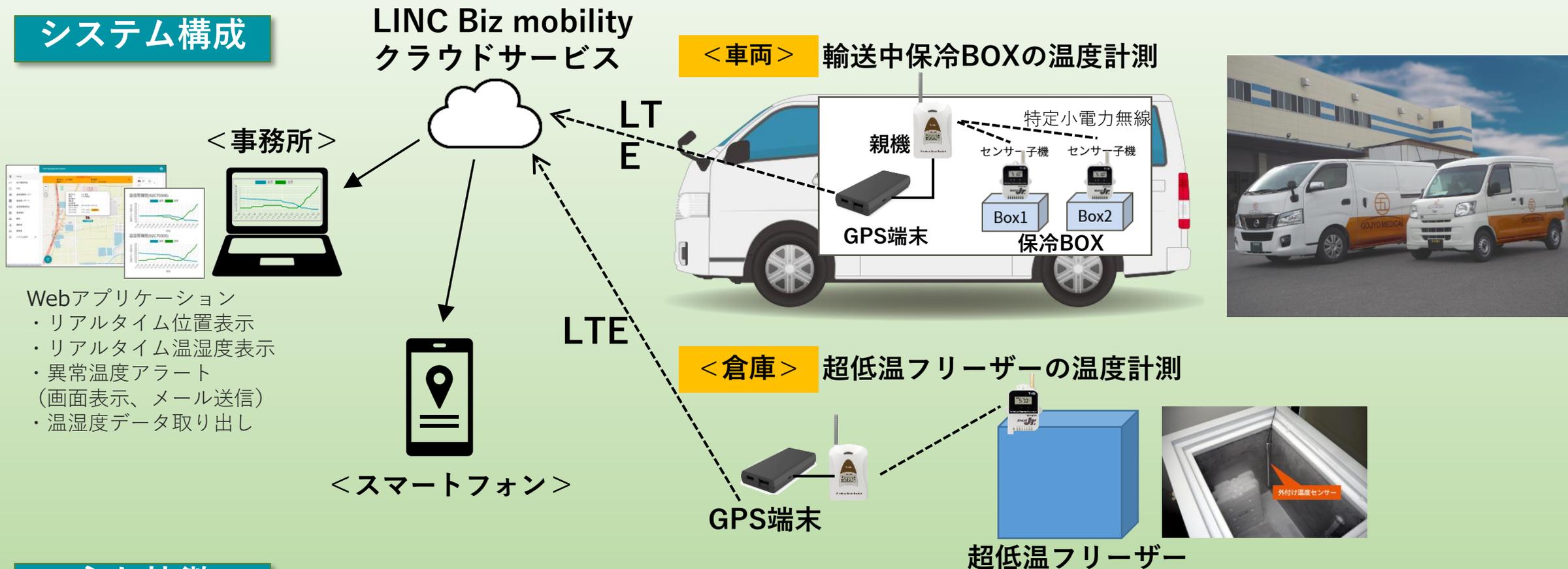
奈良県にはワクチン輸送を一気通貫で担える超低温に対応した医薬品輸送の物流会社が無かった。また、輸送中に保冷BOXを開けることなくリアルタイムで温度を監視できるシステムは非常に少なく、設置やデータ取り出しが容易な機器・サービスが無かった。

#### 導入後の 成果

AIoTクラウド社の「LINC Biz mobility 温湿度管理ソリューション」を導入し、新型コロナワクチンの輸送保冷ボックス/倉庫の超低温フリーザーの安全・安心なリアルタイム温度監視システムを構築。  
詳細内容は次頁ご参照。

# 「LINC Biz mobility」で超低温輸送の管理が高品質化 安心できる超低温ワクチン輸送が奈良県内に実現

## システム構成



## 主な特徴

- ▶ LTE対応のGPSモジュールが、輸送中もリアルタイムに位置情報と温度をクラウドに送信・監視
- ▶ 特定小電力無線だから、移動する保冷BOX、倉庫内の超低温フリーザーのどちらにも容易に設置可
- ▶ 簡単操作でクラウドからデータ取り出しができるから、荷主や関係先へのデータ提出が容易

## ■ 導入の背景

コロナ禍以前、五條運輸での物流を通じ、県内物流の不足及び何をすべきかを考えた。大切な誰かを守る物流を実現するには、健康長寿の未来を創ることが必須。その一環として再生医療の活性化をイメージし、奈良県初の超低温対応メディカル物流拠点となる新会社を設立した。特殊物流の安心安全を築くため、社員の過半数を薬剤師が占める。複数の薬剤師が持つ経験則より生じるもしもの危害要因を徹底的に潰した。輸送保管適う超低温特殊物流のスキームを築く中、新型コロナウイルスワクチンの輸送が超低温必須となり、輸送・保管の更なる安定化・可視化を図るための仕組みの一つとし、早急にデモ機による確認と納品が可能な機器・サービスを探し始めた。

## ■ 導入後の効果

導入の決定は、機材検証時の所属する薬剤師からの使い易さによる圧倒的な声。複数の同種機材でエビデンス取得を試みる検証を行ったが、温度測定が正確、かつ可視化することで、顧客も我々も「安全・安心」を実感できる。結果、奈良県下5つの自治体のワクチン輸送を受託する運びとなり、日々の報告にも温度推移を添えることが出来る環境は、顧客のより強い安心感と自社への信頼にも繋がっている。また、温度測定のスレが少なく正確なため安心して使えている。輸送温度が可視化されたことで従業員全員が「安全・安心」に対する責任と自信をより強く思えるようになった。

## ■ 今後の展望

更なる超低温の保管・輸送に取り組み、再生医療に対応した物流を目指します。

当社の現状は、常温・定温(25度以下)・低温(-20度前後)・超低温(-80度～-120度)までを完備しており、新型コロナウイルスワクチンの保管・輸送に対応できましたが、今後の再生医療への取り組みにあたり、更なる超低温(-120度以下)での安全な保管・輸送を実現していく考えです。

五條メディカルは、  
安心安全なワクチンの輸送を通じて、接種の円滑な完了に貢献し、  
新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息と  
安心して暮らせる社会の実現を目指します



GOJYO MEDICAL

五條メディカル株式会社 ([gojyo-med.co.jp](http://gojyo-med.co.jp))